

アミメキリン「コノカ」とシセンレッサーパンダ「タイヨウ」が来園しました！

千葉市動物公園では、アミメキリンとシセンレッサーパンダが新たに来園しました。
このたび、6月21日（月）から一般公開しますので、お知らせします。

1 アミメキリン

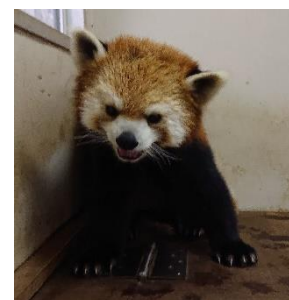
- (1) 愛称 コノカ
- (2) 頭数 1頭
- (3) 性別 メス
- (4) 生年月日 平成30年12月9日（2才）
- (5) 導入元 宇都宮動物園



コノカ

2 シセンレッサーパンダ

- (1) 愛称 タイヨウ
- (2) 頭数 1頭
- (3) 性別 オス
- (4) 生年月日 平成25年6月21日（7才）
- (5) 導入元 長野市茶臼山動物園



タイヨウ

3 公開日

令和3年6月21日（月）

※キリンについては、当面は現在飼育している雄（ヨウタ）と日替わりの展示となります。

展示は動物の体調等により、展示時間等を変更する場合があります。

4 来園の目的

キリン、レッサーパンダともに繁殖のため、ブリーディングローン（繁殖を目的とした賃借契約）により、それぞれの導入元から借り受けました。

＜参考＞アミメキリン

(英名 : Reticulated Giraffe 学名 : *Giraffa camelopardalis reticulata*)

- (1) 保護状況
レッドリスト VU (絶滅危惧種)
- (2) 特徴
体の長さ 3. 8～4. 7m 体の高さ 4～5. 5m
体重 オス 800～1930kg メス 550～1180kg
- (3) 生態
アミメキリンは、アフリカ(ケニア、タンザニア、エチオピア等)に生息し、食性は植物食で、草の葉や実、木の葉等を食べます。オス1頭と2～3頭のメス、子供と群れを作り、アカシアやカンランなどの生えた開けた疎林(そりん)や木がまばらに生えた草原に住んでいます。
- (4) 分布
アフリカサハラ砂漠より南のサバンナ
- (5) 飼育頭数
ア 千葉市動物公園 雄1頭、雌0頭(今回導入個体を含まず)
イ 国内飼育頭数(53施設) 雄83頭、雌92頭 計175頭
※日本動物園水族館協会資料(令和3年2月末日現在)

＜参考＞シセンレッサーパンダ

(英名 : Styan's Lesser panda 学名 : *Ailurus fulgens styanii*)

- (1) 保護状況
レッドリスト EN (絶滅危惧種)
ワシントン条約付属書 I
- (2) 特徴
体長 80～120cm、尾長 30～60cm、体重 3～7kg
体毛は茶色で濃く、亜種のネパールレッサーパンダより体が大きい。
- (3) 生態
標高1800～4800mの竹林の混じる山地の森林に、子連れのメス以外は、単独で暮らしています。主な食べ物竹や笹の葉で、まれに卵や小動物を食べます。朝と夕方に活発に動きます。1日の半分は木の洞や木に枝の上で休息して過ごします。肛門の近くと後ろ脚に臭腺があり、岩や木にこすりつけてにおいをつけます。なわばりなどの個体間のコミュニケーションなどに使われます
- (4) 分布
中国雲南省・四川省からミャンマー北部の山地林
- (5) 飼育頭数
ア 千葉市動物公園 雄2頭、雌4頭(今回導入個体を含まず)
イ 国内飼育頭数(52施設) 雄106頭、雌136頭 計242頭
※日本動物園水族館協会資料(令和2年12月末日現在)

当園のシセンレッサーパンダの状況

雄 2 雌 4 計6頭 飼育中 ※令和3年4月末日現在

愛称	性別	誕生日	帰属園
風太(ふうた)	雄	2003. 7. 5	静岡市立日本平動物園
メイメイ	雌	2007. 6. 28	東京都多摩動物公園
みい	雌	2013. 6. 23	千葉市動物公園
メイタ	雌	2014. 6. 28	東京都多摩動物公園
ゆう	雌	2015. 6. 28	千葉市動物公園
ライム	雄	2014. 7. 13	九十九島動植物園森きらら